



TOSASHIMIZU C.L.C

2023.7.1

No.10

年3回発行

SINCE 1965

〒787-0305 高知県土佐清水市天神町 11-15 TEL (0880) 82-0472 FAX (0880) 82-1717

メールアドレス/kouminkants@mx3.tiki.ne.jp 開館時間/午前 8 時 30 分～午後 10 時 休館日/12 月 29 日～1 月 3 日



ごあいさつ 「地域をつくる主体を形成する拠点」をめざして

この公民館だより『ヒトトワ』が産声をあげて3年がたちました。人がつながり、地域に大きな輪を形成するような活動が永遠に続いてほしい、という願いを当時込めたものです。

約3年間のコロナ禍による影響は言うまでもありませんが、危機的状況だからこそ、改めて以下の4点を大切にしたいと思います。

- ◎ 社会教育×地域づくり×防災 3つの観点での公民館づくり
- ◎ 教育振興基本計画等の関連施策とベクトルを合わせた活動
- ◎ 学びを地域社会に還元する「知の循環型社会」の実現
- ◎ 脱コロナへの対応（学習意欲向上への取り組み）

公民館は住民と共に成長する場所でもあり、それが社会教育の真骨頂でもあります。

公民館を通して共に模索し、可能性に挑戦にしていきたいと思います。

土佐清水市立中央公民館
館長 岩井 拓史

新職員紹介

伊藤 愛唯(いとう まい)と申します。支援員の皆さんや、サークルの方々に日々支えられ、なんとか3ヶ月が過ぎました。これから精一杯努めて参りますので、よろしくをお願いいたします。



第2回冬季大学講座を開催 2/26

ふるさとやヒトの魅力を発見する同講座の第2回。今回は貝ノ川在住の溝淵友子さんを講師にお招きしました。出身の南国市で保育士だった頃、子どもの心の奥をくみ取ることを大事にしていたことや、土佐清水に移住後、市内では初めてとなる集落活動センター「下川口家」の立ち上げに奮闘したことなど、たくさんのエピソードを紹介してくださいました。明快なお話や、何よりその時々の状況を謳歌し人生を楽しもうとする人柄に、満席となった会場からは惜しみない拍手が送られました。



～ 参加者の感想 (一部紹介) ～

☆聴講していて納得する点が多くあり、今日はとても良い経験をさせて頂き感謝しています。特に前半の保育、子育ての経験から出てきたお話は、とても頷けました。私はもう、自分の子育ては終わっていますが、この先孫育てに今日のお話を生かそうと思いました。



第56回 土佐清水市夏季大学講座

～ 知識の泉、生きる力 ～



ホリ
堀 ちえみ

7月19日 水

ステージIVの舌がんを 乗り越えて生きる

～キャンサーギフト・大切な家族～

☆タレント

- (主な出演番組)
- ・スチュワーデス物語 ・ちんぷいぷい
- ・大改造劇的ビフォーアフター

大阪府出身。1982年にデビューし、アイドル・女優として活躍後、7児の母となる。2019年、ステージIVの舌がんが発覚し、他の部位への転移も見つかる。大手術の末、現在は芸能活動復帰。同じ病に苦しむ方々に向けて、講演活動も行っている。

舌の6割以上を切除した大手術と、数々の病を乗り越えた講師。今年2月には、コンサートで歌を披露するまでに回復。一度は歌を諦めたという講師が見つけた、ギフト(贈り物)とは。



ヒョン ジンイル
辺 真一

7月26日 水

日本を取り巻く 国際情勢

☆ジャーナリスト/コリア・レポート編集長

- (主な出演番組)
- ・サンデーモーニング ・ひるおび
- ・ワイドスクランブル ・正義のミカタ

東京都出身。10年間の新聞記者を経てフリージャーナリストへ。1980年、北朝鮮へ取材訪問。1982年に朝鮮半島問題専門誌『コリア・レポート』を創刊。現在多くの情報番組に出演するほか、講師としても活躍。日本ペンクラブ、日本外国特派員協会会員。

近年ロシアによるウクライナ侵攻に起因し、国家間に緊張が走っている。そんな中、日本はどのような立場にあるのか。国民誰もが当事者である日本の「いま」を、半島問題のエキスパートが語る。



ユメマクラ バク
夢枕 獏

8月3日 木

ジョン万と 清水の魅力を語る

☆作家

- (主な著作)
- ・『白鯨 MOBY-DICK』 ・『陰陽師』
- ・『上弦の月を喰べる獅子』 ・『神々の山嶺』

神奈川県出身。1977年にデビュー後、『餓狼伝』『陰陽師』などのシリーズ作品を発表。『上弦の月を喰べる獅子』『神々の山嶺』など、受賞作多数。ジョン万次郎を語り手とした小説『白鯨 MOBY-DICK』の直筆原稿は、現在ジョン万次郎資料館に展示されている。

受賞作多数の大長編作家に筆を執らせた、郷土の偉人ジョン万次郎。作者自身が語る、その魅力とは。『白鯨 MOBY-DICK』の冒頭で万次郎が語るシーンは、本市の宿泊先で執筆された。

【会場】土佐清水市立市民文化会館(寿町 11-1)

【時間】午後7時～8時30分(開場:午後6時)

【受講券】

■全講座券:前売1,000円/当日1,100円

■1講座券:前売500円/当日600円

※中学生以下無料(当日会場へお越しください)

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳所持者と介助者1名まで無料(手帳をお持ちのうえ、事前に中央公民館へお越しいただき、講座券をお受け取りください)

【受講券販売所】

■中央公民館 市民文化会館 市役所(市民課)

■各市民センター(下ノ加江・三崎・下川口)

■各福祉センター(布・大岐・松崎・竜串)

●全講座手話通訳あり

●託児サービス

0歳～小学3年生対象 ※各講座3日前までの予約必要

●修了証贈呈

全講座券ご購入の方で全日程受講した方(希望者のみ)

主催/土佐清水市 土佐清水市教育委員会 高知新聞社
主管/中央公民館

公民館サークル文化展 2/16～2/19

市内で活動する公民館サークルの成果展示となる「サークル文化展」を2月に開催しました。

会場には四季折々の風景画や研究資料、個性豊かな手芸作品など188点の力作が並びました。

それぞれの作品を観て意見交換をしたり、思いを語り合ったりと、広がり生まれた文化展となりました。

公民館サークル発表会 3/12

ステージ部門となる「公民館サークル発表会」。今回は4年ぶりにすべてのサークルがそろいました。来場者数は移転後最多となり、スペシャルプログラムもあって大変な賑わいに。

出演者と来場者がお互いに楽しみ、明日への活力につながる貴重な時間となりました。 出演：16サークル

社会科見学 5/11

清水小学校3年生の皆さんが、社会科見学のために中央公民館を訪れてくれました。

40人を超える児童が、公民館の歴史や活動について学びました。館内見学では、普段入れない災害備蓄倉庫などを見て、熱心にメモを取る児童も。

質問や感想が積極的に出て、公民館のことをたくさん知ってもらえる機会となりました。

身近な地域の歴史講座 3/18

足摺山の通称「天狗山」には多くの戦争遺跡が残り、その歴史にふれるためフィールドワークを行いました。

講師は、令和6年発刊予定の『新土佐清水市史』で戦争遺跡の調査・執筆を担当する出原恵さん（高知市在住）です。現在の足摺岬園地の「海軍望楼」（船の見張りや艦船との無線中継）や、山中のレーダー基地跡について解説してくださいました。

平和の尊さを静かに語りかける戦争遺跡。20名が身近な歴史について学びを深めました。



バラ抜き節体験 4/25 ほか

土佐清水市無形文化財「バラ抜き節」を子どもたちに伝えるため、足摺岬小学校で3日間の体験教室を行いました。講師はバラ抜き節保存会（公民館サークル）の方々で、前々から温めていた構想だけに、とても意気込んでいました。

独特の所作や動きがある郷土民踊ですが、メンバーの丁寧な指導により少しずつ上達。披露した運動会では、保護者や地域の方々も飛び入り参加し、みんなで郷土芸能を堪能しました。

この様子はNHK「こうちいちばん」で放送されました。



移動公民館 出張！LINE 教室

3月（三崎）と6月（下ノ加江）に、出張形式で行いました。どちらも質問の飛び交うにぎやかな教室になりました。今後も様々な内容・場所で移動公民館を実施していきます。

公民館の？に答えます

担当：宮崎果七

Q. 公民館サークル発表会について教えてください

A. 市内で活動する公民館サークルの中で、詩吟や民謡、吹奏楽などの成果披露となるのがこの「サークル発表会」です。毎年、多彩なパフォーマンスで会場を盛り上げています。また、各サークルの活動を地域の方々を知るきっかけにもなり、この発表会を機に入会する方もいます。

今回、僕は青年団の仲間と共にスペシャルプログラム・劇団高知家青年団の一員として出演しました。披露した後、「よかった、頑張りよかったね」などお褒めの言葉をいただき、地域の皆さまの温かさを感じました。練習などの苦労もありましたが、出演したことで青年団の今を伝えることができ、メンバー全員が充実した時間を過ごすことができました。

今回の経験を活かしながら、今後も地域や世代間でのつながりを大切にしたいと改めて思いました。



放課後子ども教室

子どものすこやかな成長と居場所作りを目的として、全国各地で展開されている事業です。地域の大人の参画を得て、学校の空き教室や公共施設などを利用して、学習やスポーツ・文化活動を行っています。

夏休みの教室開設日

計 19 日間

7月						
月	火	水	木	金	土	日
17*	18○	19○	20○	21○ → 夏休み 終業式	22*	23*
24○	25*	26*	27○	28○	29*	30*
31○						

8月						
月	火	水	木	金	土	日
	1 ○	2 *	3 *	4 ○	5 *	6 *
7 ○	8 ○	9 ○	10○	11*	12*	13*
14*	15*	16*	17*	18*	19*	20*
21○	22○	23○	24○	25○	26*	27*
28○	29○	30○	31*			

○ …… 教室がある日 * …… 教室がない日

開設時間：午前 9 時 ~ 午後 5 時まで

夏休み中は上記の時間になります。

それ以外は支援員がいませんのでご注意ください。

お願い
します

夏休み中は、①着替え ②タオル ③ハンカチ ④おやつ を忘れずに持ってきてましょう。

夏休みの体験活動

★スポーツクラブ・スクラムのスポレク体験

7月28日(金) 午前10時 講師：スクラムスタッフ

★バラ抜き節体験

8月21日(月) 午前10時 講師：バラ抜き節保存会

★消しゴムハンコであそぼう！

8月10日(木) 午後1時 講師：渡辺玉美さん

★館長杯ドッチビー大会

8月30日(水) 午前10時

★ 協働活動支援員・サポーターのご紹介 ★

としがな おみ 吉田七生美

にしおかきょうこ 西岡京子

なかざわよしゆき 中沢義幸

あきもとしげる 秋本茂

やまきまみのる 山崎實

はたけなかゆうま 畠中唯希

たむら かよこ 田村佳代子

ふくしま なお 福島奈緒

★ 1年生オリエンテーション (4月14日)

今年度に始めた1年生だけのオリエンテーション。大事なことや、子ども教室でのルールなどを説明しました。

この日は道順を覚えるために、清水小学校から支援員と一緒に歩いて来館しました。

しっかりと話を聞いてくれた1年生の皆さん。

これから楽しい思い出を作っていきます！



★ 開校式 (4月28日)

元気な1年生を迎え、今年も賑やかな開校式となりました。

特に学年代表のあいさつがすばらしく、支援員の話もしっかりと聞いていました。

子ども教室では、年間を通して様々な体験活動を行います。みんなで、色々なことにチャレンジしましょう！

